

2011年度

科目名	日本語史A		
担当教員	藪崎 淳子		
配当	日文3	コード	12060
開期	前期	講時	月曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	日本語の諸側面について、その歴史的变化を学ぶ。		
目的と概要	日本語の表記と音韻の歴史的变化について、講義形式で学ぶ。		
成績評価法	平常点(受講態度など)20%、試験80%		
テキスト	特に指定しない。適宜、プリントを配布する。		
参考書	適宜紹介する。		
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	基本的に講義形式で行うが、受講者に発言を求めることもある。授業中の発言も、平常点として評価する。		
講義計画			
<p>W1. オリエンテーション</p> <p>W2-4. 文字 (神代文字、漢字、万葉仮名、草仮名、平仮名、片仮名、ローマ字)</p> <p>W5-6. 仮名遣い (定家仮名遣い、契沖仮名遣い、歴史的仮名遣い、現代仮名遣い)</p> <p>W7. 補助符号</p> <p>W8. 表記の歴史的变化についての総括</p> <p>W9. 音韻史導入 (音節、モーラ)</p> <p>W10-11. 漢字音 (上古音、呉音、漢音)</p> <p>W12. 上代特殊仮名遣いと母音の合一</p> <p>W13-14. 語中と語頭のハ行音、四つ仮名、濁音</p> <p>W15. 音韻の歴史的变化についての総括</p>			